

令和7年6月会議
一般質問 参考資料

東芝 弘明 議員

防災士になるには

ステップ1

日本防災士機構が認証した研修機関が実施する「防災士養成研修講座」を受講し、「研修履修証明」を取得する。

ステップ2

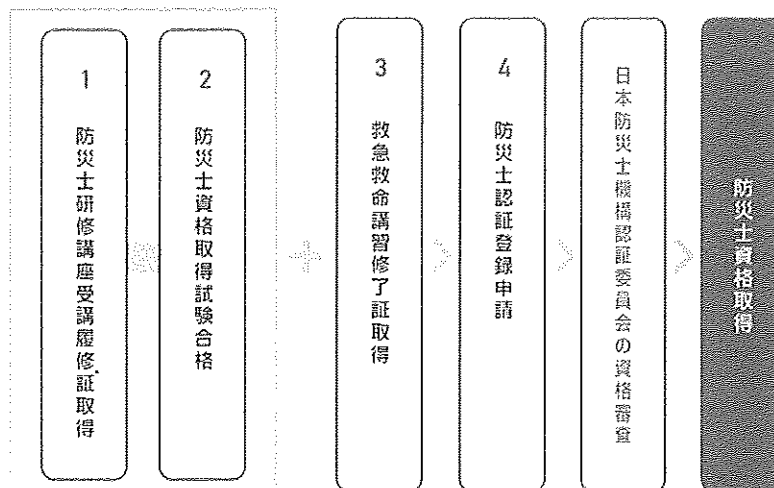
日本防災士機構が実施する「防災士資格取得試験」を受験し、合格する(受験料=3,000円(税込))。ただし受験資格は前項研修講座の履修証明を取得した者に限る。

ステップ3

全国の自治体、地域消防署、日本赤十字社等の公的機関、またはそれに準ずる団体が主催する「救急救命講習」(心肺蘇生法やAEDを含む)を受け、その修了証を取得すること。(防災士の認証登録申請時に5年以内に発行されたものであって、かつ、その講習の発行者が定めた有効期限内のものを対象とする。)

以上の3項目を修了した人が、日本防災士機構への「防災士認証登録申請」を行うことが出来ます(申請料=5,000円(税込))。前記3項目を修了したことが確認でき、「防災士認証登録申請」を適正に提出していただいた人に「防災士認証状」「防災士証(カード)」を日本防災士機構から交付いたします。

防災士 資格取得の流れ

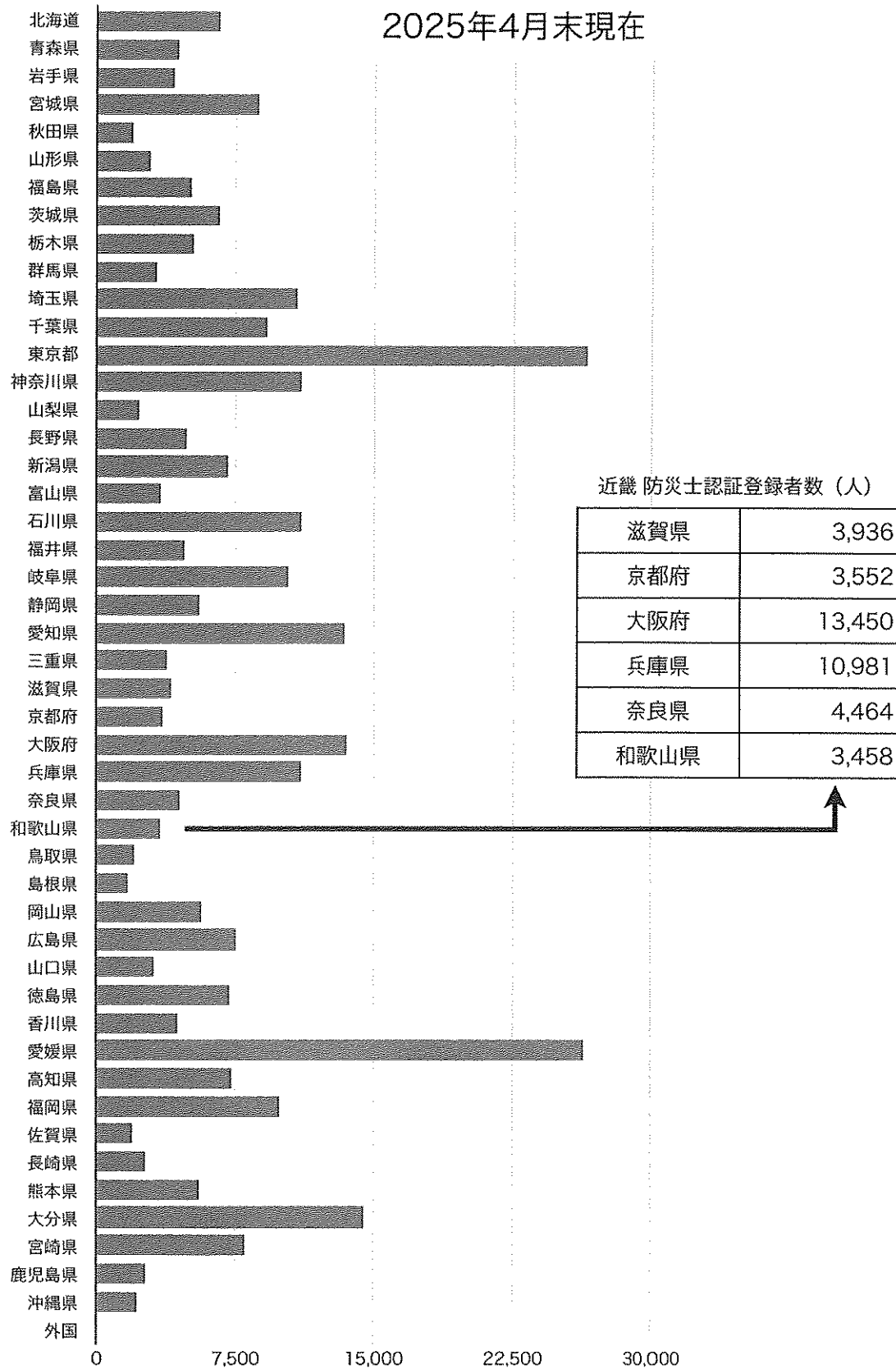


防災士研修講座を受講。
資格取得試験を受験し、合格する。

①②一般的な研修講座では研修最終日、研修終了後ただちに試験が実施されます。③消防署、日本赤十字社等が実施する「救急救命講習」の受講修了証を取得します。④防災士認証登録は、毎月末に登録申請書の受理を締切り、翌月末に「防災士認証状(A4版賞状形式)」と「防災士証(カード形式)」を発送いたします。

(認定特定非営利活動法人 日本防災士機構のHPより)

都道府県別 防災士認証登録者数



自治体による資格取得への助成

防災士資格取得費用・防災士教本代・受験料・認証手数料について、一定条件のもとに住民に対して費用の一部または全額を助成している自治体があります。

2024年度に当機構が全自治体に実施した「防災士制度に関するアンケート」で、防災士資格取得費用・防災士教本代・受験料・認証手数料について、一定条件のもとに住民に対して費用の一部または全額の助成を行っており、HP等の掲載許可を受けた自治体のみ掲載しております。また、助成についてのお問い合わせは、お住いの自治体をお願いいたします。

(掲載を希望される自治体は当機構 (support01@bousaisi.jp) までご連絡願います。)

滋賀県

大津市、湖南市、愛荘町

3

京都府

舞鶴市、南丹市

2

大阪府

守口市、松原市、摂津市、河南町

4

兵庫県

洲本市、芦屋市、相生市、加古川市、赤穂市、
高砂市、川西市、丹波市、猪名川町、新温泉町

10

奈良県

高取町、王寺町、広陵町

3

和歌山県

由良町、みなべ町、日高川町

3

(認定特定非営利活動法人 日本防災士機構のHPより掲載
下記の補助実施自治体の資料は全国の補助自治体の表から近畿の実施府県の市町村を抜粋し作成)

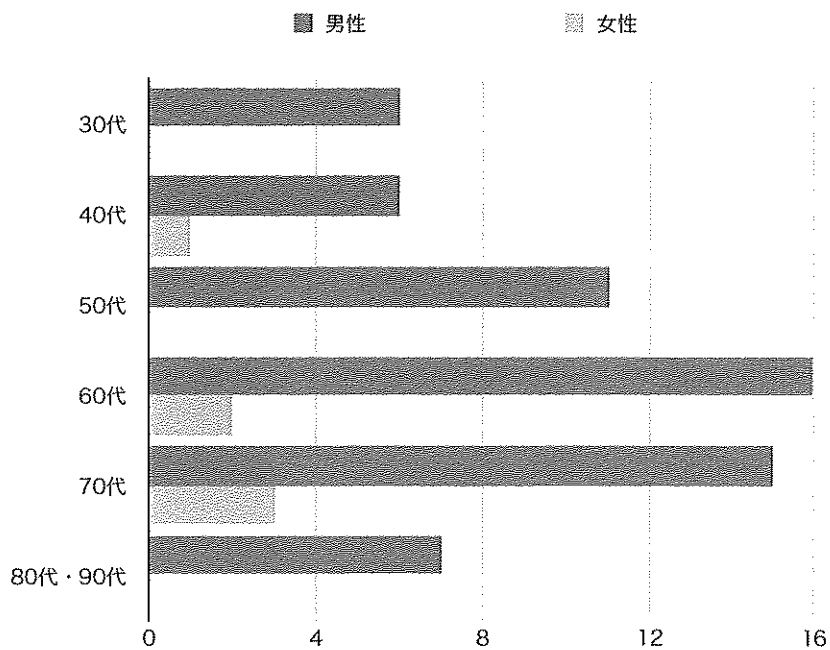
かつらぎ町在住の防災士

(日本防災士機構認証登録者名簿記載者)

令和7年5月時点

防災士の人数

	30代	40代	50代	60代	70代	80代・90代	合計
男性	6	6	11	16	15	7	61
女性	0	1	0	2	3	0	6



男61人 (平均年齢 62歳)

女 6人 (平均年齢 65歳)

(危機管理課 提供の資料により作成)

町による防災士の育成事業

1. かつらぎ町の防災士養成目標の明確化
2. 防災士研修講座の開催と試験の実施
3. 救急救命講習の実施及び防災士の資格申請事務
4. かつらぎ町防災士協会（仮称）の運営

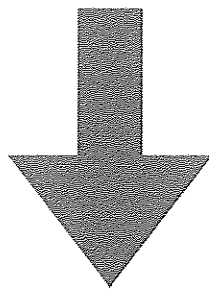
防災士協議会（仮称）を立ち上げ 地域防災力の向上を図る （危機管理課との連携が必要）

1. 自主防災組織の中に防災士を位置づける
2. かつらぎ町に防災士協議会を設置する
3. 毎年、総会を開く
 - 自主防災組織における防災士の役割の明確化
 - 経験交流
 - 記念講演
4. 自主防災士協議会主催の学習会やワークショップの開催
5. 町内会・自治区、自主防災組織での活動の具体化

妙寺地域にスーパーマーケットを誘致する課題を 住民と行政とのまちづくり、まちおこし にするために

1. 実態調査・ニーズ調査を行う必要性がある

- ① スーパーがなくなる前、あなたは主にどこに買物に行っていましたか？
- ② そのスーパーを選んでいる理由は何ですか？
- ③ スーパーがなくなった後、あなたはどこに買物に行っていますか？
- ④ そのスーパーを選んでいる理由は何ですか？
- ⑤ 現在、買物で困っていることはありませんか？
- ⑥ スーパーを誘致する際、どのようなお店の機能が必要だと思いますか？



妙寺地域にまちづくり協議会を立ち上げて
住民の力を引き出してまちづくりの話し合いを深
めていく。そのために大学やコミュニティデザイ
ンに取り組んでいる専門家の力も借りる。